

家の中の見やすいところに
貼ってご利用ください

金曜日の夜間に、総合体育館で**フットサル**をすることができます(予約制)。詳しくは総合体育館へお問い合わせください。

令和6年度

申・問 公民館・まほろばホール ☎344-4401

こどもたちのまほろば展作品募集

「まほろばの風景」をテーマにした小中学生の絵画作品を募集し、作品を審査、展示します。

◆テマ：「まほろばの風景」(七ツ森や町内の四季折々の風景・祭り・行事など)

◆部門：小中学生の部

◆申込期限：12月20日(金)まで

※申込書は、まほろばホール窓口にて配布しているほか、まほろばホールHPでダウンロードできます。

◆搬入：令和7年1月8日(水)～1月14日(火)

◆展示：令和7年2月2日(日)～2月16日(日)



⇨募集要項
申込書はこちら
まほろばホール HP

※今年度は、まほろばホール改修工事のため
大和町まほろばの風景「七ツ森」展は実施
いたしません。あらかじめご了承ください。

原阿佐緒記念館

問 原阿佐緒記念館 ☎346-2925

企画展「ノート・ブッカー日々の情景」

原阿佐緒記念館に残された数十冊の阿佐緒の「ノート・ブック」を通して阿佐緒の思いを探ります。

会期：令和7年3月30日(日)まで

会場：原阿佐緒記念館

開館時間：午前9時～午後4時

休館日：月曜日(祝日・振替休日の場合は翌日)
祝日の翌日、年末年始(12月28日(土)～令和7年1月4日(土))

入館料：一般210円／大学生160円／中・高校生110円／小学生以下無料
(20人以上の団体は割引あり)



生涯学習情報館

大和町総合体育館

トレーニング室のご紹介

大和町総合体育館では、町民の皆さんの健康増進、体力向上のためトレーニング室を設置しています。寒い季節こそ運動で汗を流し、新年に向け運動習慣を身に付けましょう！

●各種トレーニングマシン

ランニングマシン5台、エアロバイク3台、リカンベントバイク3台
チェストプレス(胸)、プルダウン(背中)、シーテッドローイング(背中)
レッグプレス(足)、レッグエクステンション(足)、レッグカール(足)
トーンローテーション(脇腹)、アダクション(内もも)など



⇧上半身から下半身まで鍛えられるよう、マシンを取り揃えています。



⇧テレビを見ながらエアロバイク。楽しみながら取り組めます。



⇧マシンが姿勢を支えてくれるので初心者の方でも安心です。



●ダンベル・バーベルなど



⇧ダンベルは最大30kgまでご用意。さまざまな種目、重量に対応できます。



※扱いに注意が必要です。怪我・事故防止のため、正しい姿勢、正しい方でトレーニングを行きましょう。

ご利用案内

初めてのご利用の場合は、事前にトレーニング室利用講習会(隔週の木・日曜日、午後1時30分から)を受講し、「トレーニング室利用者登録証」の交付を受ける必要があります(受講料：200円)。

受講希望の方は総合体育館に電話でご予約ください。

○営業時間：午前9時～午後9時30分(火曜日は休館)

○利用料：一般100円、高校生50円(※中学生以下は利用できません)

●総合体育館開催プログラム●

申・問 総合体育館 ☎346-2178 (火曜日休館)

下半身ワークアウト

ただ細いだけじゃない、自信のつく下半身を目指しましょう！

日時：12月6日(金)、20日(金)

午後7時30分～8時30分

会場：大和町総合体育館 研修室

参加料：550円 ※券売機にて当日お支払いください

対象：一般男女

定員：13人(定員になり次第締切)

持ち物：運動しやすい服装・室内シューズ・飲み物・タオル・ストレッチマット

申込締切：各開催日前日



バランスボールエクササイズ

バランスボールでカラダを弾ませ、ポジティブにエクササイズ！

日時：12月13日(金)、27日(金)

午後7時30分～8時30分

会場：大和町総合体育館 研修室

参加料：550円 ※券売機にて当日お支払いください

対象：一般男女

定員：10人(定員になり次第締切)

持ち物：運動しやすい服装・室内シューズ・飲み物・タオル・ストレッチマット

申込締切：各開催日前日



シリーズ 家庭教育支援館

子育てを考える



子どものやけど
事故について

寒い季節になり、ストーブや加湿器を利用したり、電気ケトルなどを使って、温かい飲み物を飲むことが増えるのではないのでしょうか。

小さな子どもは、そういった熱いものへの注意力が十分に成長していないため、重大な事故が起こらないよう、周りの大人が細心の注意を払いましょう。

どんなやけど事故が起こっているの？

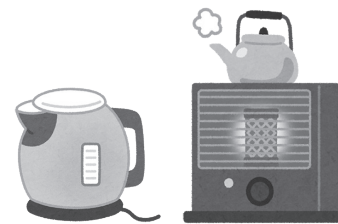
子どもは心身の発達に伴い、動き回る範囲がどんどん広がっていきます。いろいろなものに興味を持ち、危険かどうかもわからずに興味を持ったものに触れようとします。

◆炊飯器の蒸気に触れてやけど

◆電気ケトルを倒し、こぼれた熱湯でやけど

◆加湿器やストーブなどに触れてやけど

◆カップに入った飲み物がこぼれてやけど など…



子どものやけど事故を防ぐには？

・熱くなる電化製品は子どもが触れない場所で使用したり、子どもが近づけないようにする(ベビーゲートなど)

・炊飯器や電子ケトルなどは電源コードが磁石などで着脱できるものを選ぶ

・熱いみそ汁や飲み物などをテーブルや調理台に置く際は、子どもの手が届かないよう配慮する など

もしも、やけどをしたときは？

やけどは初期の対応が大切です。

・すぐに10分以上冷やしましょう。刺激を避けるため、容器に溜めた水につけるか、水道水やシャワーを直接当てないようにして冷やしましょう。

・服の上から熱湯などがかった場合、脱がずに服の上から冷やしてください。

・全身の広い範囲や顔面などのやけどの場合はすぐに救急車を呼びましょう。

・どのように対処してよいか、病院を受診したほうがよいかなど、迷ったときには、こども医療でんわ相談「#8000」に連絡してください。

出典：政府広報オンライン <https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201802/1.html>

問 生涯学習課 ☎345-7508